大学・高専機能強化支援事業（支援２：高度情報専門人材の確保に向けた機能強化に係る支援）
【大学　一般枠、特例枠】実施状況報告書

選定年度	令和5年度	学校コード	F105110101051	改組内容	研究科等の設置・増員＋学部等の設置・増員（一般枠）
大学名	秋田大学	設置区分	国立	事業計画名	秋田大学高度情報専門人材を育成する情報系学部・大学院の改組計画
学校種	大学	都道府県	秋田		

１.年度別の計画及び取組状況

年度別の事業計画（上欄：研究科等の設置等及びその準備（設置認可申請等）、下欄：教育環境の整備（施設整備、教員採用等）、教育活動の充実等の取組）と取組状況及び自己評価を記載してください。
当初計画から変更又は追加した取組は赤字で記載し、計画変更の承認を受けた計画については、末尾に承認日を赤字で記載してください。
計画の進捗の遅れや実施困難な事項がある等、自己評価が下位2つの場合には、課題（理由）とその対応を記載してください。計画通りに実施できており、その他課題がない場合に限り記載は不要です。

事業期間	事業計画	取組状況	自己評価、課題（理由）とその対応	
令和5年度	理工学研究科　数理・電気電子情報学専攻　人間情報工学コース 理工学部　数理・電気電子情報学科　人間情報工学コース	理工学研究科　数理・電気電子情報学専攻　人間情報工学コース 理工学部　数理・電気電子情報学科　人間情報工学コース	令和5年度自己評価	【２】計画を十分には実施していない。
	①　７月　教育研究環境充実のための総合研究棟（情報教育系）竣工 ②　７月～１月　新規授業開講のための教員人事（情報学分野担当教員2名採用） ③　９月～12月　情報系学部開設のための情報系人材のニーズ調査 ④　10月～3月　学生数増のための理工学部５号館（人間情報工学コース棟）改修調査・設計 ⑤　12月　情報系学部開設のための基盤環境の整備 ⑥　３月　情報系学部の設置認可申請	①　7月　教育研究環境充実のための総合研究棟（情報教育系）竣工 ②　8月～3月　情報系学部開設のための教員人事（内部昇任1名） ③　9月～12月　情報系学部開設のための情報系人材のニーズ調査 ④　10月～3月　学生数増のための理工学部５号館（人間情報工学コース棟）改修設計・耐震診断調査（R6.3.21承認） ⑤　12月　情報系学部開設のための基盤環境の整備 ⑥　3月　情報系学部の設置認可申請	R5年度に予定していた「理工学部5号館改修設計業務」の入札が不調に終わったことにより設計業務に遅れが生じ、業務の一部が次年度に後ろ倒しとなった(R6.3.21承認)。改修設計業務についてはR6年度5月までに完了させる予定。 また、新規授業開講のための教員人事（R5年度内に情報学分野担当教員2名採用）について、複数回公募を実施したが1名の採用（学内昇任人事）に留まった。その理由として、もう1名についても応募者があったが、選考過程において他大学での採用が決まった等の理由により辞退されたためである。なお、R7年度より開始される情報系学部の授業開始に間に合うよう、R6年度も公募を継続する予定。	
令和6年度	理工学研究科　数理・電気電子情報学専攻　人間情報工学コース 理工学部　数理・電気電子情報学科　人間情報工学コース	理工学研究科　数理・電気電子情報学専攻　人間情報工学コース 理工学部　数理・電気電子情報学科　人間情報工学コース	令和6年度自己評価	【３】計画を十分に実施している。
	①　４月　新規採用教員（情報学分野担当教員2名）着任 ②　８月～３月　学生数増のための理工学部５号館（人間情報工学コース棟）改修工事 ③　12月　情報系学部開設のための基盤環境の整備	①　４月～５月　学生数増のための理工学部５号館（人間情報工学コース棟）改修設計（R6.3.21承認） ②　４月　新規採用教員（情報学分野担当教員2名）着任 ③　８月～３月　学生数増のための理工学部５号館（人間情報工学コース棟）改修工事（R7.3.26承認） ③　12月　情報系学部開設のための基盤環境の整備		
令和7年度	理工学研究科　数理・電気電子情報学専攻　人間情報工学コース 情報データ科学部　情報データ科学科　設置	理工学研究科　数理・電気電子情報学専攻　人間情報工学コース 情報データ科学部　情報データ科学科　設置	令和7年度自己評価	【３】計画を十分に実施している。
	①　４月　学部学生数増のための情報系学部開設 ②　４月　採用教員授業実施 ~~③　４月　学生数増のための理工学部５号館（人間情報工学コース棟）改修後使用開始~~ ~~④　10月～3月　教育環境整備のための学部生教育用実験器材購入~~（R8.3.26承認） ⑤　10月～3月　教育研究環境整備のための教育研究設備購入 ⑥　学生数増のための情報データ科学部2号館改修工事（1年目）（R8.3.26承認）	① 4月　学部学生数増のための情報データ科学部開設 ② 4月　採用教員授業実施 ⑤ 9月　教育環境整備のための学部生教育用実験器材購入 ⑥ 3月　学生数増のための情報データ科学部2号館改修工事（1年目）		
令和8年度	理工学研究科　数理・電気電子情報学専攻　人間情報工学コース 情報データ科学部　情報データ科学科		令和8年度自己評価	リストから選択してください。
	①　４月　採用教員教育・研究指導実施 ②　10月　大学院設置のための情報系学部２年次に対する進学意向調査の実施 ③　12月～３月　大学院学生増のための情報系大学院の設置構想の検討 ④　12月～3月　教育環境整備のための学部生教育用ソフトウエア購入 ~~⑤　12月～3月　教育研究環境整備のための教育研究設備保守~~（R7.8.1承認） ⑥　学生数増に伴う学部生教育環境充実のための講義室什器類等購入（R7.8.1承認） ⑦　学生数増のための情報データ科学部2号館改修工事（2年目）（R8.3.26承認） ⑧　10月～3月教育環境整備のための学部生教育用実験器材購入（R8.3.26承認）			
令和9年度	理工学研究科　数理・電気電子情報学専攻　人間情報工学コース 情報データ科学部　情報データ科学科 情報系研究科　情報系専攻　設置認可申請		令和9年度自己評価	リストから選択してください。
	①　４月　採用教員教育・研究指導実施 ②　４月～９月　大学院設置のためのカリキュラム、研究指導体制、入学試験実施方法等の検討 ③　10月　大学院設置のための情報系学部３年次に対する進学意向調査の実施 ④　10月　大学院設置のための情報系大学院設置に関する企業等需要調査の実施 ⑤　３月　情報系大学院の設置認可申請 ⑥　12月～3月　教育研究環境整備のための教育研究設備保守			
令和10年度	理工学研究科　数理・電気電子情報学専攻　人間情報工学コース 情報データ科学部　情報データ科学科		令和10年度自己評価	リストから選択してください。
	①　４月　採用教員教育・研究指導実施 ②　10月　情報系大学院開設に関する広報活動の実施 ③　10月～３月　情報系大学院の入学試験実施 ④　３月　教育効果検証のための情報系学部（完成年度）卒業生アンケートの実施 ⑤　12月～3月　教育研究環境整備のための教育研究設備保守			
令和11年度	情報系研究科　情報系専攻　設置 情報データ科学部　情報データ科学科		令和11年度自己評価	リストから選択してください。
	①　４月　大学院学生増のための情報系大学院開設 ②　４月　採用教員教育・研究指導実施			
令和12年度	情報系研究科　情報系専攻 情報データ科学部　情報データ科学科		令和12年度自己評価	リストから選択してください。
	①　４月　採用教員教育・研究指導実施 ②　３月　教育効果検証のための情報系大学院（完成年度）修了生アンケートの実施			
令和13年度	情報系研究科　情報系専攻 情報データ科学部　情報データ科学科		令和13年度自己評価	リストから選択してください。
	①　４月　採用教員教育・研究指導実施			
令和14年度	情報系研究科　情報系専攻 情報データ科学部　情報データ科学科		令和14年度自己評価	リストから選択してください。
	①　４月　採用教員教育・研究指導実施			

フォローアップ対象年度	令和7年度	大学名	秋田大学

2.申請資格の確認

ⅰ） 学生募集停止中の大学
ⅱ） 学校教育法第109条の規定に基づき文部科学大臣の認証を受けた者による直近の評価の結果、「不適合」の判定を受けている大学
ⅲ） 「私立大学等経常費補助金」において、定員の充足状況に係る基準以外の事由により、前年度に不交付又は減額の措置を受けた大学
ⅳ） 設置計画履行状況等調査において、「指摘事項（法令違反」が付されている大学
ⅴ） 大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準（平成15年文部科学省告示第45号）第２条第１号又は第２号のいずれかに該当する者が設置する大学

上記項目の申請資格の状況について、プルダウンで選択してください。（プルダウンの選択肢：すべての項目に該当していない、右の〇の項目に該当している）

申請資格の状況	ⅰ）	ⅱ）	ⅲ）	ⅳ）	ⅴ）
すべての項目に該当していない					

3.申請要件の取組状況

① 高等教育の修学支援新制度において、大学等における修学の支援に関する法律（令和元年法律第８号）に基づき、財務状況や収容定員充足率が適正であることを含めた要件を満たすことの確認を受けた大学であること。なお、学部を置かない大学や新設予定の大学で、応募時点において、高等教育の修学支援新制度における要件確認の対象に該当しないものは、本要件は適用されない。

② 志願者数の状況や入学定員及び収容定員充足率等を踏まえた十分な学生確保の見通しを備えた計画となっていること。

③ 産業界を含む社会のニーズ等を踏まえ、学修目標の具体化、体系的な教育カリキュラムの編成及び大学での学修に必要な資質・能力等を評価する入学者選抜が適切に実施され、そのための体制を構築する計画となっていること。（その際、国際的な質保証の枠組みを活用するなど出口における質保証にも十分留意することが重要。）

④ 特定成長分野のうちデジタル分野の人材を育成するための戦略、適切な管理・教育体制や教育研究環境の整備を図る計画となっていること。

⑤ 計画の対象となる研究科・専攻等において、実務経験のある教員等による授業科目を配置する計画となっていること。

⑥ 特定成長分野のうち情報系分野に係る研究科、専攻、コース等の設置・増員（研究科、専攻の定員の増員を伴わないものを含む。）、専攻に係る課程の変更（研究科、専攻、コース等の設置・増員及び専攻に係る課程の変更に伴う学部、学科、コース等の設置・増員（学部、学科の定員の増員を伴わないものを含む。）を含む。）（以下「研究科等の設置等」という。）による体制強化の計画であること。なお、コース等の設置・増員による体制強化の場合は、学則において、コース等の募集人員数を明記する計画であること。

⑦ 社会において具体的な人材ニーズが現に存在する、又は、その十分な見通しのある分野に係る研究科等の設置等の取組であること。

⑧ 教育の実績を有する既設の情報系分野に係る研究科、専攻（授与する学位が、学位種類分野変更基準に定める理学関係、工学関係又は農学関係のいずれかを学位の分野として含むものに限る。）を有する大学において、高度情報専門人材を育成する計画であること。（大学（特例枠）については、既設の情報系分野に係る学部、学科（授与する学位が、学位種類分野変更基準に定める理学関係、工学関係又は農学関係のいずれかを学位の分野として含むものに限る。）を有する大学とする。）

⑨ 機構による事業計画の選定があった日から２年を経過する日を含む年度の末日までに、計画の対象となる研究科等の設置等を行う計画であること。

⑩ 計画の対象となる研究科等の設置等において、大学院修士課程（博士前期課程を含む。）15名以上又は大学院博士課程（博士後期課程を含む。）５名以上の入学定員の増員を行う計画であること。

⑪ 国立大学について、大学全体の収容定員の増員を伴う学部定員の増員を行う場合は、国立大学法人の第５期中期目標期間終了時までに他学部・他学科を中心に同規模の定員減を行う計画であること。

⑫ 教員の確保・配置状況等を踏まえた実現可能性の高い計画になっていること。

⑬ 文部科学省が実施する数理・データサイエンス・ＡＩ教育プログラム認定制度における「応用基礎レベル」について、大学又は計画の対象となる学部若しくは計画の対象となる研究科に関連する主な学部が認定を受けている、又は認定を受ける計画があること。なお、学部を置かない大学で、本認定制度の対象に該当しないものについては、本要件は適用されない。

⑭ 文部科学大臣から国際卓越研究大学として認定を受け、支援を受けている大学でないこと。

上記項目の①～⑫の申請要件について、　令和7年度　の取組の状況についてプルダウンで選択してください。（プルダウンの選択肢：すべての項目が要件を満たしている、右の〇の項目の要件を満たしていない）

申請要件の状況	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫
すべての項目が要件を満たしている												

①～⑫の要件を満たしていない又は対象でない項目がある場合、左欄に該当する申請要件を選択し、右欄に課題（理由）とその対応について記載してください。

項目	課題（理由）

⑬,⑭については、現在の状況をプルダウンより選択してください。

申請要件⑬,⑭について	現在の状況
⑬文部科学省が実施する数理・データサイエンス・ＡＩ教育プログラム認定制度における「応用基礎レベル」について、大学又は計画の対象となる学部若しくは計画の対象となる研究科に関連する主な学部が認定を受けている、又は認定を受ける計画があること。なお、学部を置かない大学で、本認定制度の対象に該当しないものについては、本要件は適用されない。	認定を受けている
⑭文部科学大臣から国際卓越研究大学として認定を受け、支援を受けている大学でないこと。	認定を受けておらず申請する意向もない

4.審査要項における確認項目の計画及び取組状況

令和7年度 の取組実績及び申請時の計画を記載してください。取組実績は会社名や大学名、定量的なデータ等を示し具体的に記載してください。検討中であっても状況を記載してください。
計画の進捗の遅れや実施困難な事項がある場合には、課題（理由）とその対応を記載してください。計画通りに実施できており、その他課題がない場合に限り記載は不要です。

①　地域において自治体や企業等と連携した取組を行う計画となっているか。

申請時の計画	取組実績、進捗状況	課題（理由）とその対応
学部教育では、既存の人間情報工学コースにおいて課題解決型授業による地元自治体や地域企業等との連携をしており、令和7年度に新設する情報系学部においても引き続き連携して「DXプロジェクト実践」等のPBL授業を実施する予定である。また、情報系大学院においても、地元自治体や企業と連携し、DXの推進による新たな情報サービスの提供や高齢者等を支援する技術、地域防災力の向上等に関する教育や研究開発に取り組む予定である。本学は令和５年３月に秋田県、株式会社テクノス秋田、株式会社フォーラムエイト及び株式会社ブロードバンドセキュリティと情報関連産業振興に係る連携協定を締結し、情報技術とデータサイエンス・AI等を活用した教育研究の取組等を行っている。さらに、地元のIT企業団体である秋田県情報産業協会と連携し、企業等の意見を取り入れたカリキュラムやインターンシップの推進等も計画している。また、地域社会へのリカレント教育として「秋田大学DX分野リテラシープログラム」を開設している。	・理工学部人間情報工学コースにおいて、地元企業等との連携によるPBL教育を実施した。 ・情報データ科学部において開設予定の「ＤＸプロジェクト実践」について、県内情報系企業等と連携しながら授業内容や実施体制の検討・設計を行った。 ・大学院において、自治体や企業と連携し、地域課題解決に資するＤＸ推進、高齢者支援技術、地域防災等に関する研究・教育を実施した。 ・教養教育科目「地方創生ＤＸ基礎１」「地方創生ＤＸ基礎２」「地方創生ＤＸ基礎実践」について、令和７年度も秋田県及び県内企業等と連携して実施し、地域課題を題材とした教育を展開した。 ・情報関連産業振興に係る連携協定締結企業等と連携し、高校生向けのデジタル技術活用セミナーや体験型プログラムを実施した。 ・ＡＩ研究推進センターにおいて、ローカル５Ｇを活用した遠隔除雪車、遠隔操作ロボット等に関する実証研究を継続し、地域課題解決に向けた産学連携を推進した。 ・地域社会へのリカレント教育として、「ＤＸ入門講座」等を連携協定締結企業と協力して実施し、地域人材のデジタルリテラシー向上に取り組んだ。 ・秋田県情報産業協会等と連携し、企業ニーズを踏まえたカリキュラム改善やインターンシップの充実を図るなど、地域産業界と連携した教育体制の強化を進めた。	

②　初等中等教育段階の学校との連携に関する取組を行う計画となっているか。

申請時の計画	取組実績、進捗状況	課題（理由）とその対応
本学では、秋田県内の大学・短期大学等が連携・協力する「大学コンソーシアムあきた」に参画しているが、本組織では高大連携授業を実施しており、既存の人間情報工学コースでは、毎年、高校生向けの講義を提供している。さらに、理工学部では、高校生を対象とした実験・実習の体験型講座「サイエンスラボ」を実施しており、人間情報工学コースはこの中の取り組みにおいて、毎年、出前講義や研究紹介（講演会）、実験・実習、研究室見学を行っている。過去4年間の実施状況は以下の通りである。【令和４年度：11件、令和３年度：10件、令和２年度：3件、令和元年度：7件】これらの取り組みは、新設する情報系大学院・学部においても、学部開設年度の令和７年度より実施し、情報学に関連した内容を提供する予定である。	令和7年度は、以下のように、高大連携授業や体験型講座などを実施した。 【高大連携授業・特別講義等：６件】 ・「大学コンソーシアムあきた」において、「理系のための情報データ科学Ⅰ」等高大連携授業を５件実施した。 ・秋田県立湯沢高等学校において、DX事業特別講義「情報データ科学と空間コンピューティング」を実施した。 【出前講義・進路講演等：10件】 ・県内外の高校において、情報分野に関する出前講義を７件実施した。 ・高校の進路相談会において、VR等の情報技術や情報分野に関する講演を１件実施した。 ・高校生を対象とした進路講演会を１件実施した。 ・高校からの依頼に基づき、課題研究に対する指導・助言を１件実施した。 【大学見学・体験型活動等：9件】 ・高校生を対象とした大学見学を7件実施し、研究室見学や学部紹介等を行った。 ・高校生を対象としたアカデミックインターンシップを２件実施した。	

③　女子学生、社会人学生、留学生等の確保に向けた特色ある取組を行う計画となっているか。

申請時の計画	取組実績、進捗状況	課題（理由）とその対応
本学では女子中高生の理系進路選択支援プログラムとして「興味をキャリアへ　続・あきた理系プロジェクト」を実施している。既存の人間情報工学コースはこのプロジェクトの一環として出前講義を実施している。なお、令和5年度は、出前講義に加えて、女子中高生を対象にしたオンライン講座も実施する予定である。また、本学では、社会人のリカレント教育も行っており、令和4年度は文部科学省の「DX等成長分野を中心とした就職・転職支援のためのリカレント教育推進事業」において「秋田大学DX分野リテラシープログラム」を実施している。人間情報工学コースは、このプログラムに教材を提供しており、現在応募中の後続事業においても教材を提供する予定である。さらに、本学では、外国人留学生を獲得するための様々なプログラムを実施しており、既存の人間情報工学コースでは、学位取得を目的とする留学生の他に、特定の科目の単位取得を目的とする留学生も受け入れている。これらの取り組みは情報系大学院・学部においても継続する予定である。	令和7年度は、以下のように、プロジェクトへの参画や講演などを実施した。 【女子学生の確保】 ・令和7年度も引き続き、「続・あきた理系プロジェクト」において、女子中高生の理系進路選択支援を目的としたオンライン講座の動画を1件提供した。 ・女子学生の確保に向け、高校生を対象とした出前授業やオープンキャンパス等を実施し、情報データ科学分野に対する理解促進及び進学意欲の向上を図った。 【社会人学生の確保】 ・社会人学生の確保に向け、「産学官金言」22団体が参画する「秋田リカレント教育プラットフォーム（AREP）」を設立し、ＤＸ入門講座等のオンデマンド型リカレント教育プログラムを通じて、情報データ科学分野における社会人の学び直しニーズへの対応を推進した。 【留学生等の確保】 ・留学生の確保に向け、情報データ科学分野に関する教育研究内容について、オープンキャンパスや大学広報等を通じた情報発信を行った。また、私費外国人留学生入試を通じて、多様なバックグラウンドを有する学生の受入れを推進した。	

④　他の大学（外国大学を含む。）・高等専門学校等と連携した取組を行う計画となっているか。

申請時の計画	取組実績、進捗状況	課題（理由）とその対応
本学では、秋田県内の大学・短期大学等が連携・協力する「大学コンソーシアムあきた」に参画しており、他大学等と単位互換制度を運用している。既存の人間情報工学コースでは、「情報工学の世界」、「情報学入門」、「ＡＩ学入門」等の授業科目を提供しており、これらについては情報系学部・大学院においても継続する予定である。情報学の応用として、高齢化率が日本一高い地域における高齢者等を支援するための介護・福祉ロボット等の開発を、秋田工業高等専門学校や秋田公立美術大学、地域企業等と連携して進めている。さらに、秋田工業高等専門学校等と連携した防災活動に取組み、地域防災力の強化に資する活動等を行う計画である。 また、モンゴル国の高等専門学校との連携協定を締結することとしており、情報系学部・大学院での共同研究や派遣受入等の協力体制構築について、強い要望を受けている。	県内外の大学や行政機関等と連携した地域防災・減災に関する取組を推進している。県内の大学・行政機関等が連携・協力する「秋田県男鹿半島地域等防災・減災会議」、「総合政策審議会」及び「地域連携安全・安心推進委員会」に参画し、令和6年能登半島地震を踏まえた地域防災力強化に係る活動を行った。加えて、秋田大学主催シンポジウム「東北地方日本海側の災害リスクと防災・減災～令和6年能登半島地震の経験を秋田県でどう活かすか～」を開催したほか、日本技術士会秋田県支部主催講演会において地域防災に関する講演を行った。 また、他大学等との共同研究・研究発表を通じた学術連携も進展している。尚絅学院大学と連携し、令和5年7月以降の記録的大雨及び令和6年能登半島地震による被災者の心理的影響に関するWeb調査・分析を実施し、その成果を災害医学分野の国際学会（WADEM）において共同発表した。さらに、尚絅学院大学、環太平洋大学及び奈良教育大学との共同研究成果として、デジタル心理支援アプリの有効性に関する論文がScientific Reports誌に掲載されたほか、富山県立大学、東北大学及び防衛大学校との共同研究成果として、令和6年能登半島地震津波に関する論文がCoastal Engineering Journal誌に掲載されるなど、情報学・データサイエンスを活用した異分野融合型の連携研究を推進している。	

大学名	秋田大学	改組内容	研究科等の設置･増員＋学部等の設置･増員（一般枠）

本事業対象となる研究科等の個数	1

１.本事業対象となる情報系組織の状況

１－２.修士課程

<内訳>

(1)

改組組織名	情報データ科学研究科

					R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
		年度																					
		改組状況			選定																		
大区分	小区分	項目		単位																			
	事業計画に定める定員	入学定員		人	-	-	-	-	-	-	35	35	35	35									
学生の入学･在籍状況	春季入学	入学定員		人	-	-	-	-															
		入学者数		人	-	-	-	-															
		女子学生数		人	-	-	-	-															
		社会人学生数		人	-	-	-	-															
		留学生数		人	-	-	-	-															
	その他の学期	入学定員		人	-	-	-	-															
		入学者数		人	-	-	-																
		女子学生数		人	-	-	-																
		社会人学生数		人	-	-	-																
		留学生数		人	-	-	-																
	入学者合計	入学定員(A)		人	-	-	-	-	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学者数(B)		人	-	-	-	-	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		女子学生数		人	-	-	-	-	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		社会人学生数		人	-	-	-	-	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		留学生数		人	-	-	-	-	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学定員充足率（B/A）		倍	-	-	-	-															
	収容定員等	収容定員(C)		人	-	-	-	-															
		在籍者数(D)		人	-	-	-	-															
		収容定員充足率（D/C）		倍	-	-	-	-															
卒業後の状況	卒業者数等	卒業者数		人	-	-	-	-															
		就職者数		人	-	-	-																
		進学者数		人	-	-	-																
		その他		人	-	-	-																
		進路不明		人	-	-	-																
教員の状況	実務経験のある教員の参画	教員数		人	-	-	-	-															
		授業科目の単位数		単位	-	-	-	-															

大学名	秋田大学	改組内容	研究科等の設置･増員＋学部等の設置･増員（一般枠）

本事業対象となる学部等の個数	1

１.本事業対象となる情報系組織の状況

１－３.学士課程

<内訳>

(1)

改組組織名	情報データ科学部

		年度		R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
		改組状況		選定		開設																
大区分	小区分	項目	単位																			
	事業計画に定める定員	入学定員	人	-	-	100	100	100	100	100	100	100	100									
		編入学定員	人																			
学生の入学･在籍状況	春季入学	入学定員	人	-	-	100	100															
		入学者数	人	-	-	107	107															
		女子学生数	人	-	-	21	11															
		社会人学生数	人	-	-	0	0															
		留学生数	人	-	-	2	1															
	その他の学期	入学定員	人	-	-	-	-															
		入学者数	人	-	-	-	-															
		女子学生数	人	-	-	-	-															
		社会人学生数	人	-	-	-	-															
		留学生数	人	-	-	-	-															
	入学者合計	入学定員(A)	人	-	-	100	100	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学者数(B)	人	-	-	107	107	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		女子学生数	人	-	-	21	11	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		社会人学生数	人	-	-	0	0	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		留学生数	人	-	-	2	1	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学定員充足率（B/A）	倍	-	-	1.07	1.07															
	収容定員等	収容定員(C)	人	-	-	100	200															
		編入学定員	人	-	-	-	-															
		在籍者数(D)	人	-	-	107	213															
		編入学者数	人	-	-	-	-															
		収容定員充足率（D/C）	倍	-	-	1.07	1.07															
卒業後の状況	卒業者数等	卒業者数	人	-	-	-	-															
		就職者数	人	-	-	-	-															
		進学者数	人	-	-	-	-															
		その他	人	-	-	-	-															
		進路不明	人	-	-	-	-															
教員の状況	実務経験のある教員の参画	教員数	人	-	-	30	44															
		授業科目の単位数	単位	-	-	68	126															

大学名	秋田大学	改組内容	研究科等の設置･増員＋学部等の設置･増員（一般枠）

２.情報系組織の状況

２－２.修士課程

年度				R5年度 選定	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
大区分	小区分	項目	単位																			
学生の入学･在籍状況	春季入学	入学定員	人	12	12	12	12	12	12	35	35	35	35									
		入学者数	人	19	17	20	20															
		女子学生数	人	1	3	1	2															
		社会人学生数	人	0	0	0	0															
		留学生数	人	0	1	2	2															
	その他の学期	入学定員	人	0	0	0	0															
		入学者数	人	0	2	0																
		女子学生数	人	0	0	0																
		社会人学生数	人	0	0	0																
		留学生数	人	0	2	0																
	入学者合計	入学定員(A)	人	12	12	12	12	12	12	35	35	35	35	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学者数(B)	人	19	19	20	20	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		女子学生数	人	1	3	1	2	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		社会人学生数	人	0	0	0	0	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		留学生数	人	0	3	2	2	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学定員充足率（B/A）	倍	1.58	1.58	1.67	1.67															
	収容定員等	収容定員(C)	人	24	24	24	24															
		在籍者数(D)	人	40	38	37	40															
		収容定員充足率（D/C）	倍	1.67	1.58	1.54	1.67															
卒業後の状況	卒業者数等	卒業者数	人	18	19	17																
		就職者数	人	16	18	17																
		進学者数	人	0	0	0																
		その他	人	2	1	0																
		進路不明	人	0	0	0																
教員の状況	実務経験のある教員の参画	教員数	人	4	4	4	4															
		授業科目の単位数	単位	6	6	9	7															

大学名	秋田大学	改組内容	研究科等の設置･増員＋学部等の設置･増員（一般枠）

２.情報系組織の状況

２－３.学士課程

年度				R5年度 選定	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
大区分	小区分	項目	単位																			
学生の入学･在籍状況	春季入学	入学定員	人	32	32	100	100	100	100	100	100	100	100									
		入学者数	人	35	37	107	107															
		女子学生数	人	6	8	21	11															
		社会人学生数	人	0	0	0	0															
		留学生数	人	3	3	2	1															
	その他の学期	入学定員	人	-	-	-	-															
		入学者数	人	-	-	-	-															
		女子学生数	人	-	-	-	-															
		社会人学生数	人	-	-	-	-															
		留学生数	人	-	-	-	-															
	入学者合計	入学定員(A)	人	32	32	100	100	100	100	100	100	100	100	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学者数(B)	人	35	37	107	107	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		女子学生数	人	6	8	21	11	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		社会人学生数	人	0	0	0	0	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		留学生数	人	3	3	2	1	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学定員充足率（B/A）	倍	1.09	1.16	1.07	1.07															
	収容定員等	収容定員(C)	人	96	96	100	200															
		編入学定員	人	0	0	-	-															
		在籍者数(D)	人	115	116	107	213															
		編入学者数	人	2	1	-	-															
		収容定員充足率（D/C）	倍	1.20	1.21	1.07	1.07															
卒業後の状況	卒業者数等	卒業者数	人	36	40	36																
		就職者数	人	15	15	11																
		進学者数	人	21	23	23																
		その他	人	0	2	2																
		進路不明	人	0	0	0																
教員の状況	実務経験のある教員の参画	教員数	人	21	21	30	44															
		授業科目の単位数	単位	40	42	68	126															

大学名	秋田大学	改組内容	研究科等の設置・増員＋学部等の設置・増員（一般枠）

３.大学全体の状況

３－１.博士課程

大区分	小区分	項目	単位	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
学生の入学・在籍状況	春季入学	入学定員	人	53	53	53	53															
		入学者数	人	53	49	53	54															
	その他の学期	入学定員	人	0	0	0	0															
		入学者数	人	4	5	8																
	入学者合計	入学定員（A）	人	53	53	53	53	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学者数（B）	人	57	54	61	54	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学定員充足率（B/A）	倍	1.08	1.02	1.15	1.02				-			-	-	-			-	-		
	収容定員等	収容定員（C）	人	189	189	189	189															
		在籍者数（D）	人	288	298	280	281															
		収容定員充足率（D/C）	倍	1.52	1.58	1.48	1.49				-			-	-	-			-	-		

３.大学全体の状況

３－２.修士課程

大区分	小区分	項目	単位	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
学生の入学・在籍状況	春季入学	入学定員	人	233	233	233	233															
		入学者数	人	268	260	252	294															
	その他の学期	入学定員	人	0	0	0	0															
		入学者数	人	11	8	14																
	入学者合計	入学定員（A）	人	233	233	233	233	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学者数（B）	人	279	268	266	294	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学定員充足率（B/A）	倍	1.20	1.15	1.14	1.26				-			-	-	-			-	-		
	収容定員等	収容定員（C）	人	466	466	466	466															
		在籍者数（D）	人	584	550	529	567															
		収容定員充足率（D/C）	倍	1.25	1.18	1.14	1.22				-			-	-	-			-	-		

大学名	秋田大学	改組内容	研究科等の設置･増員＋学部等の設置･増員（一般枠）

３.大学全体の状況

３－３.学士課程

年度				R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
大区分	小区分	項目	単位																			
学生の入学･在籍状況	春季入学	入学定員	人	955	955	955	955															
		入学者数	人	971	984	983	1,003															
	その他の学期	入学定員	人	-	-	-	-															
		入学者数	人	-	-	-																
	入学者合計	入学定員（A）	人	955	955	955	955	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学者数（B）	人	971	984	983	1,003	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学定員充足率（B/A）	倍	1.02	1.03	1.03	1.05															
	収容定員等	収容定員（C）	人	4,145	4,145	4,145	4,145															
		編入学定員	人	77	77	77	77															
		在籍者数（D）	人	4,324	4,347	4,326	4,357															
		編入学者数	人	77	63	63	60															
		収容定員充足率（D/C）	倍	1.04	1.05	1.04	1.05															

４.外部資金の状況（全学）

年度		R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
項目	単位																			
外部資金獲得額	千円	1,767,206	1,621,744	1,634,382																

特記事項

・本学における「情報系組織」は、学士課程においては「理工学部 数理電気電子･情報学科　人間情報工学コース」、修士課程においては「理工学研究科 数理電気電子･情報学専攻　人間情報工学コース」のみ。
・本事業対象となる博士課程（情報系組織）は該当なし。

（令和5年度）・理工学部 数理電気電子･情報学科　人間情報工学コースにおいては2年次への進級の際にコース配属を行う。そのため、令和5年度の入学定員（春季入学）においては、定員をコース定員の32名とみなし、入学者数は、当該年度のコース配属した人数の35名で計上している。また、収容定員と在籍人数も同様の理由によりコース配属後の2~4 年次で計上している。
・理工学部 数理電気電子･情報学科　人間情報工学コースにおける令和5年度の収容定員等の編入学定員0名とは、学部全体で12名と定めているものの、人間情報工学コースとしての定員は可変であるため、若干名の記載に順じて0名と記載している。
・ 理工学研究科 数理電気電子･情報学専攻　人間情報工学コース（修士課程）の令和5年度のその他の学期の入学定員0名とは、若干名を意味している。

（令和6年度）・理工学部 数理電気電子･情報学科　人間情報工学コースにおいては2年次への進級の際にコース配属を行う。そのため、令和6年度の入学定員（春季入学）においては、定員をコース定員の32名とみなし、入学者数は、当該年度のコース配属した人数の37名で計上している。また、収容定員と在籍人数も同様の理由によりコース配属後の2~4 年次で計上している。
・理工学部 数理電気電子･情報学科　人間情報工学コースにおける令和6年度の収容定員等の編入学定員0名とは、学部全体で12名と定めているものの、人間情報工学コースとしての定員は可変であるため、若干名の記載に順じて0名と記載している。
・理工学研究科 数理電気電子･情報学専攻　人間情報工学コース（修士課程）の令和6年度のその他の学期の入学定員0名とは、若干名を意味している。

（令和7年度）・理工学研究科 数理電気電子･情報学専攻　人間情報工学コース（修士課程）の令和7年度のその他の学期の入学定員0名とは、若干名を意味している。

（令和8年度）・理工学研究科 数理電気電子･情報学専攻　人間情報工学コース（修士課程）の令和8年度のその他の学期の入学定員0名とは、若干名を意味している。